

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 4 日 (17:30 ~ 19:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 大同・平岡・牛田・吉田・萩野・森内・安見・上田・鈴木・近藤・安達

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	2人	1人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・不安、相談をしやすい環境・関係作りにはげむ。 ・現場の利用者担当を含め、また、場合により看護師を含めたカンファレンスを行う。 ・ケアマネが定期的に訪問し、家族との不安や相談や状況を把握し、信頼関係に繋げる。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・傾聴の機会を持ち、相談していただけるような声掛けを心掛けた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	8			11
②	サービス利用時に、本人が必要としている支援ができていますか?	1	8	1		10
③	サービス利用時に家族・介護者が必要としている支援ができていますか?	2	4	3		9
④	本人がまだ慣れていない時期に、訪問での声掛けや気遣いができていますか?	4	6	1		11
⑤	本人がまだ慣れていない時期に、通いで声掛けや気遣いができていますか?	2	7	1	2	12
⑥	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	6	1	1	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・事前にご本人・家族の思いを把握し、現場の職員はその情報を共有している。初期利用時は特に、会話が質問ばかりにならないよう工夫し、本人から思いを聞かせて頂き、朝・夕のミーティングを行い、次回に繋げていくよう努力している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・家族・本人の希望が異なることもあり、初期利用時はご本人の思いを尊重し、必要な支援が出来ないことがある。又、業務の関係で関りが持ちにくいこともある。 ・訪問では希望に添えるだけの時間確保が難しく、必要最小限の支援になっている。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・現場の利用者担当を含め、ケアマネが定期的に家族と連絡を取り、本人の状態や思いを伝える事で家族・介護者の不安を聴かせて頂き支援に繋げて行く。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 4 日 (17:30 ~ 19:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 大同・平岡・牛田・吉田・荻野・森内・安見・
上田・鈴木・近藤・安達

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	人	6人	1人	9人

前回の改善計画
・本人、家族の思いを受け止められるよう、具体的に時間や機会を作る。 ・本人の思いを尊重した個別援助計画を作成する事に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果
・本人の思いを聴き、出来る個別支援をとり組むよう計画したり、家族への発信を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	6	2		10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	7	1		10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	5	3		10
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言できていますか?	2	5	3		10
⑤	それを次の対応に活かしていますか?	3	6	1		10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・介護計画をもとに、本人との日々の関りで把握し、実践するよう努力している。 ・ケース会議や、日々のミーティングで発信、把握し、報告を共有している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・全員の目標が把握しきれない為、機会が持てていない。又、家族と本人の希望に溝があり、支援が難しいこともある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・利用者全員の目標が把握できる方法を取り、日々の支援に繋げる。 ・実践した (関わった) 内容をミーティングで発言する時間を作る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 4 日 (17 : 30 ~ 19 : 00)

3. 日常生活の支援

メンバー 大同・平岡・牛田・吉田・荻野・森内・安見・上田・鈴木・近藤・安達

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	6人	人	10人

前回の改善計画	・初期利用時に以前の暮らしの聞き取りを行い、職員で共有し資料を作成し10個以上の把握に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	・出来る限りの聞き取りを行ったが、10ヶ以上は難しかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		3	7	1	11
②	本人の状況に合わせた食事や食事の基礎的な介護ができていますか?	3	7	1		11
③	本人の状況に合わせた入浴の基礎的な介護ができていますか?	4	7			11
④	本人の状況に合わせた排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	7			11
⑤	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	5	5		11
⑥	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	7	1		11
⑦	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	7	1		11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・食事・入浴・排泄等の身体的な介護においては、介護計画をもとに、その日の状態を見て行えている。又、気持ちや体調の変化に対しても、本人の訴えや様子から発見し、職員で連絡しあい、共用し、必要な支援をしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・「以前の暮らし方」は初期アセスメントの情報と、慣れておられない利用時期でもあり、情報不足である。又、10ヶ以上を気に掛けていないことから、すべての利用者に対しては出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・初期利用時に以前の暮らしを10ヶ以上把握できる記入用紙(チェックシート)を作成し活用する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 4 日 (17 : 30 ~ 19 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 大同・平岡・牛田・吉田・荻野・森内・安見・上田・鈴木・近藤・安達

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	1人	8人	人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議で地区の資源の情報や行事等の報告をして頂き、利用者への支援を検討して行く。 ・定期的に家族へアンケート記入を依頼し、アンケートを通じて利用者情報を収集する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議では、荘からの報告に対しての話が多く、具体的に資源の情報を得ることが出来なかった。 ・アンケートは実施できなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できて いる	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイルを理解していますか?	1	6	4		11
②	本人のこれまでの人間関係を理解していますか?		2	9		11
③	本人と地域との関係が切れないように支援していますか?		2	5	2	9
④	本人と、家族・介護者との関係が切れないように支援していますか?	1	9	1		11
⑤	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		4	6		10
⑥	本人の今の暮らしに必要な民生委員を把握していますか?		1	7	1	9
⑦	本人の今の暮らしに必要な地域の資源等を把握していますか?		1	7	1	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・家族・介護者のある利用者に対しては、会話を持つことや連絡帳でこれまでの生活スタイルや自宅の様子を知ることが出来る。又、家族・介護者との関係が切れないう出来る限り、ご自宅での家族の関わりをお願い発信している。又、独居の方に対しては、遠方の家族に電話にて現在の状態報告や、支援の相談を行っている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の資源の把握や、民生委員の把握が出来ていない。地域により動きの違いがあったり、利用者の状況も変化する為、連絡を取るのが難しい。 ・自宅での生活は家族任せになっている。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議で地域の状況等を聞き取る時間を設け、情報収集を行う。 ・本人家族からこれまでの人間関係の聞き取りを利用の初期に行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 4 日 (17:30 ~ 19:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 大同・平岡・牛田・吉田・荻野・森内・安見・上田・鈴木・近藤・安達

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	2人	6人	2人	10人

前回の改善計画

- ・地域の資源を細かく把握できていない事もあり、しっかり把握し支援に繋げる。
- ・運営推進会議で地区の資源の情報や行事等の報告をして頂き、利用者への支援を検討して行く。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・把握することは出来ず、支援に繋げることは出来ていない。が、台風の際は連絡を取り、対応に連携することが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		4	5	1	10
②	ニーズに応じて「通い」が妥当適切に提供されていますか?	2	9			11
③	ニーズに応じて「訪問」が妥当適切に提供されていますか?	2	8	1		11
④	ニーズに応じて「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	4	4		11
⑤	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	2	9			11
⑥	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	5	4		11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ニーズに応じて、通い・訪問の提供が来ている。宿泊は家族と利用者の状況に応じ、夕食や朝食の支援を行うことで、宿泊でない対応を行うこともあったが、必要な宿泊は来ている。
- ・日々の関わりやミーティングで変化にも対応できている。台風等の災害時も地域で対応して頂いたり、急遽泊りで対応した。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・スタッフの状況等により、宿泊が提供できない時がある。
- ・地域資源がしっかり把握できておらず、支援に繋がっていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・必要時にカンファレンスを持ち、活用できる地域資源を探り支援に繋げる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 4 日 (17 : 30 ~ 19 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 大同・平岡・牛田・吉田・荻野・森内・安見・
上田・鈴木・近藤・安達

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	6 人	4 人	人	10 人

前回の改善計画	・認知症安心サポート相談窓口や、涼やかスポット、その他の年間行事等を地区の回覧版等でPRし、情報提供する事で立ち寄りやすい施設を目指す。
前回の改善計画に対する取組み結果	・回覧板で涼やかスポットや夏祭りのPRを行い、情報提供を行ったが、結果には結びついたとは言えない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所はその他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?		3	2	2	7
②	事業所は自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2	6			8
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?		4	2	1	7
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		7	3		10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・夏祭りや涼やかスポットや学校が休みの日、子供たちが訪れる日があった。 ・地域包括支援センターとの会議の出席も行っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・積極的に地域との関わりが行えておらず、立ち寄りやすい施設には成れていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・年間行事を通じて、地域の方へ立ち寄って頂けるよう声掛けをお願いする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 4 日 (17 : 30 ~ 19 : 00)

7. 運営

メンバー 大同・平岡・牛田・吉田・萩野・森内・安見・上田・鈴木・近藤・安達

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	4人	3人	1人	8人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・地元の会議行事等へ参加させて頂けるよう取組む。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・取り組めなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	2	2	5	1	10
②	利用者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		8	2		10
③	家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	8	1		10
④	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		4	3		7
⑤	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		4	3	1	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・苦情に対しては敏速に対応するよう努力している。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方からの意見や苦情等の聞き取り等を行っておらず、運営に反映できているとは言えない。 ・地域と協働した取り組みも行えていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・地元の会議行事等へ参加させて頂き、地域の方からの意見や苦情を聞く機会を得るよう取組む。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 4 日 (17 : 30 ~ 19 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 大同・平岡・牛田・吉田・荻野・森内・安見・上田・鈴木・近藤・安達

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	7人	人	人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・スキルアップやリスクマネジメントの研修を行い、質の向上を目指す。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・個人的にスキルアップの研修に参加した者もいたが、事業所としては数回しか行えていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内) を実施・参加していますか	2	7	2		11
②	研修 (職場外) を実施・参加していますか	1	5	3	2	11
③	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		5	4	2	11
④	地域連絡会に参加していますか	2	6			8
⑤	リスクマネジメントに取り組んでいますか		6	3		9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・職場内 (勉強会) を 2 ヶ月に 1 度行っており、9 割の職員が参加している。 ・職場外ではテーマに応じて希望者や、指示で業務に支障がなければ参加している。 ・地域連絡会も担当者が参加している。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・資格取得や、スキルアップのための研修は、個人の発信が少なく、必要に応じてしか参加できていない。 ・リスクマネジメントには取り組めていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・2 ヶ月に一度の勉強会でリスクマネジメント (ヒヤリハット・事故報告の振り返り) についての機会を持つ。 ・法人としてスキルアップ研修制度の強化を検討中であり、来年より実施を予定している。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 11 月 4 日 (17 : 30 ~ 19 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 大同・平岡・牛田・吉田・荻野・森内・安見・上田・鈴木・近藤・安達

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	10 人	人	人	10 人

前回の改善計画	・スピーチロック (言葉の拘束) は、状況に応じて必要な時もあるが、相手 (利用者) を傷つけない表現や言動を職員で共有し対応して行く。
前回の改善計画に対する取組み結果	・職員間で、指摘や、フォローする場面が増えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	6	5			11
②	虐待は行われていない	8	3			11
③	プライバシーが守られている		9	2		11
④	必要な方に成年後見制度を活用している		4	3	1	8
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	9	1		11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束や虐待は職員が意識することが出来ており、スピーチロックに関しては、ハツとすることがあっても他職員から指摘や、カバーをすることが出来ている。 ・書類等個人情報の管理もできている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・プライバシーに関しては、トイレの失敗時や入浴時等、職員の情報交換や連絡することで守られていないことがある。 ・職員が少ない時等、「待つて」の声かけをやむを得ずすることもある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・常にプライバシーを意識し対応する。 ・日々の反省をミーティングで行う。 	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表 【H29年度】

法人名	社会福祉法人不動園	代表者	理事長 太田 勲	法人・事業所の特徴	在宅生活の支援を行う施設です。登録定員25名、通い15名、泊り3名です。H27年2月にサテライト(いさなご荘)を京丹後市峰山町鱒留に開設し相互応援を行い運営しています。法人本部は宇治市にあり、保育園・老人介護施設・障害者施設等を運営しています。
事業所名	あけぼの荘	管理者	中村 泰彦		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	4人	4人	1人	1人	人	人	3人	人	13人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	運営推進会議の際、外部評価項目に対しての発信が必要であり、実際にできているかの確認できる方法を探る。例えば環境面や利用状況を見て頂き評価しやすくする事も検討する。	2ヶ月に1度の運営推進会議で説明を受けた内容は実施されていると思われる。利用者や家族の声も聞いてみれば良いと思う。	事業所の取組みをもっと分かり易くする必要があると思う。	運営推進会議開催時のみの来荘で、評価して頂くには少し無理があり、もう少し工夫が必要と考えます。
B. 事業所のしつらえ・環境	家族や地域の方が事業所に入り易いよう、敷地内入口に暖かみのある看板等を置き、自由に相談にきて頂けるように検討する。	敷地内に入る際、認知症あんしんサポートの看板は良く見える所に掲載しており、玄関には暖かみのある木彫りの置物等で工夫した。	監視カメラの話が出たが、玄関横には事務所もあり敷地入口から良く見える環境である。玄関の戸が常に開けてあり、隙間ができ特に冬は寒くなります。	まだまだ地域の方から相談に来て頂ける事業所になっていない。広報等の内容の見直しを図る。
C. 事業所と地域のかかわり	もっと身近に感じてもらえるよう広報紙発行や回覧版等を回して頂く事で、これからの行事へのアプローチを増やし地域に馴染む努力をする。	回覧板を回して頂く事ができた。今後は事業所からの発信もし、地域の方に知って頂く努力をする。	特にありませんでした。	地域の方と一緒に何か(例えば手作りおやつや介護予防体操等をする)など、地域へ向けた発信を広報や回覧版等を活用させて頂き行う。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	各自治体からの行事・イベント等の発信情報を得て利用者への支援に結び付ける。	行事等で外出は多くしているが理解をされていない。近所の心配な方の情報収集(把握)ができていない。	特にありませんでした。	地域のサロン等を教えて頂く事ができ、今後活用を検討して行く。地域の心配な方の情報収集を運営推進会議を利用し行う。
E. 運営推進会議を活かした取組み	地域の心配な方等の事例検討を各地区から出して頂き、一緒に支援していく方法を検討したり、実践できるような関わりを持つ。	事業所の取組みは理解して頂いているが、地域の方の話に耳を向けて行く必要がある。	現在できていないため、事業所の弱点になっている。	会議の時間は限られているが、地域の方からテーマ(実例)を頂きそのテーマ(実例)を検討して行きたい。
F. 事業所の防災・災害対策	先ずは次年度以降、地域の防災訓練日を把握し参加する。回覧板を回して頂くよう区へ依頼する。	事業所の防災訓練に参加して頂き、実際安全にできているか見て頂いたり協力をして頂く。	特にありませんでした。	防災計画書を作り、事業所の掲示板に掲載する。